

閣議及び閣僚懇談会議事録

開催日時：平成30年11月2日（金） 8：27～8：33

開催場所：総理大臣官邸閣議室

出席者：安倍晋三 内閣総理大臣

麻生太郎 国務大臣（副総理，財務大臣，内閣府特命担当大臣）

石田真敏 国務大臣（総務大臣，内閣府特命担当大臣）

山下貴司 国務大臣（法務大臣）

河野太郎 国務大臣（外務大臣）

柴山昌彦 国務大臣（文部科学大臣）

根本匠 国務大臣（厚生労働大臣）

吉川貴盛 国務大臣（農林水産大臣）

世耕弘成 国務大臣（経済産業大臣，内閣府特命担当大臣）

石井啓一 国務大臣（国土交通大臣）

原田義昭 国務大臣（環境大臣，内閣府特命担当大臣）

岩屋毅 国務大臣（防衛大臣）

菅義偉 国務大臣（内閣官房長官）

渡辺博道 国務大臣（復興大臣）

山本順三 国務大臣（国家公安委員会委員長，内閣府特命担当大臣）

宮腰光寛 国務大臣（内閣府特命担当大臣）

平井卓也 国務大臣（内閣府特命担当大臣）

茂木敏充 国務大臣（内閣府特命担当大臣）

片山さつき 国務大臣（内閣府特命担当大臣）

櫻田義孝 国務大臣

陪席者：西村康稔 内閣官房副長官

野上浩太郎 内閣官房副長官

杉田和博 内閣官房副長官

横畠裕介 内閣法制局長官

閣議案件：別添案件表のとおり。

○一般案件 1件

○国会提出案件 32件

○法律案 2件

○人事 3件

いずれも、案件表のとおり、決定、了解となった。

議事内容：

○菅国務大臣：ただ今から、閣議を開催いたします。

まず、閣議案件について、西村副長官から御説明申し上げます。

○西村内閣官房副長官：一般案件等について、申し上げます。まず、公式実務訪問賓客待遇について、御了解をお願いいたします。ブルキナファソ国大統領及び同令夫人が11月18日から22日まで、我が国を訪問されることとなりましたので、同期間、公式実務訪問賓客として接遇するものであります。

次に、質問主意書に対する答弁書32件について、お手元の資料のとおり、御決定をお願いいたします。

次に、法律案2件について、御決定をお願いいたします。まず、「出入国管理及び難民認定法及び法務省設置法の一部改正法案」は、人材確保が困難な状況にある産業上の分野に属する技能を有する外国人受入れのための新たな在留資格制度の創設及び法務省の外局として出入国在留管理庁を新設するものであります。

次に、「原子力損害の賠償に関する法律の一部改正法案」は、原子力損害の被害者の保護に万全を期するため、原子力事業者に対する損害賠償実施方針の作成・公表の義務付け及び早期賠償を実施するための国による仮払資金貸付制度の創設等の措置を講ずるものであります。

次に、人事案件について、申し上げます。まず、特命全権大使菅沼健一のスリランカ国駐箚を免ずることを承認し、同大使に気候変動交渉に参加するための日本政府代表を命ずること外1件について、それぞれ御決定をお願いいたします。

次に、服部信明外209名の叙位又は叙勲等について、御決定をお願いいたします。なお、元衆議院議員仙谷由人を従三位に叙し、旭日大綬章を授けるものがあります。

○菅国務大臣：これをもちまして、閣議を終了いたします。

引き続き、閣僚懇談会を開催いたします。

御発言はございますか。

無いようですので、これをもちまして、閣僚懇談会を終了いたします。

閣議案件

〔平成30年
11月2日〕（金）

◎一般案件

資料あり

- ブルキナファソ大統領ロック・マルク・クリスチャン・カボレ閣下及び同令夫人の公式実務訪問賓客待遇について（了解）（外務省）

◎国会提出案件

資料あり

1. 参議院議員有田芳生（立憲）提出拉致問題の解決に向けた安倍首相の基本的方針に関する質問に対する答弁書について（決定）（内閣官房）
1. 参議院議員山本太郎（希会）提出日米通商交渉に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 参議院議員山本太郎（希会）提出日米共同声明に記載のない日米二国間通商交渉の内容に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 参議院議員吉川沙織（立憲）提出質問主意書に対する内閣の答弁の在り方に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員阿部知子（立憲）提出原発から30キロメートル圏内の放射線防護施設の約4分の1が危険区域にあることに関する質問に対する答弁書について（決定）（内閣府本府）
1. 衆議院議員逢坂誠二（立憲）提出日本銀行の黒田総裁の消費税増税に関わる発言に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員逢坂誠二（立憲）提出施行後2年目となる改正組織犯罪処罰法の施行状況に関する質問に対する答弁書について（決定）（法務省）

1. 衆議院議員山井和則（国民）提出国民の理解や納得を得ずに政府が進める「外国人材の受入れ」等に関する質問に対する答弁書について（決定）（法務省）
1. 衆議院議員山井和則（国民）提出政府が進める「外国人材の受入れ」における基本的認識等に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員山井和則（国民）提出政府が進める「外国人材の受入れ」の具体的な影響等に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員山井和則（国民）提出政府が進める「外国人材の受入れ」による外国人労働者の暮らし等に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 参議院議員大野元裕（民主）提出新たな外国人材の受入れに関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員奥野総一郎（国民）提出サウジアラビアのジャーナリスト殺害に関する質問に対する答弁書について（決定）（外務省）
1. 参議院議員有田芳生（立憲）提出政府が平壤に連絡事務所を設置することを北朝鮮に打診したとする報道に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 参議院議員有田芳生（立憲）提出ポンペオ国務長官と安倍首相との会談に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 参議院議員有田芳生（立憲）提出ポンペオ国務長官と金委員長との会談に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 参議院議員有田芳生（立憲）提出北朝鮮が「拉致問題は解決済み」を公式見解とすることに関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）

1. 参議院議員有田芳生（立憲）提出拉致問題をはじめとする北朝鮮の人権人道問題に関する質問に対する答弁書について（決定）
（外務省）
1. 参議院議員有田芳生（立憲）提出北朝鮮における人権に関する国連調査委員会最終報告書への対応等に関する質問に対する答弁書について（決定）
（同上）
1. 参議院議員山本太郎（希会）提出米国カジノ企業の日本市場参入に関する米国からの働きかけに関する質問に対する答弁書について（決定）
（同上）
1. 参議院議員川田龍平（立憲）提出措置入院を恣意的拘禁とする国連恣意的拘禁作業部会勧告に関する質問に対する答弁書について（決定）
（同上）
1. 衆議院議員逢坂誠二（立憲）提出消費税の使い道を大きく変える決断をする場合の内閣の姿勢に関する質問に対する答弁書について（決定）
（財務省）
1. 衆議院議員初鹿明博（立憲）提出教育勅語の普遍性がある部分に関する質問に対する答弁書について（決定）
（文部科学省）
1. 参議院議員山本太郎（希会）提出「面従腹背」と「内部告発」に関する質問に対する答弁書について（決定）
（同上）
1. 衆議院議員初鹿明博（立憲）提出安倍総理がベトナム人の青年が日本人と同じ給料で働いていることを誇りに思うと発言したことに関する質問に対する答弁書について（決定）
（厚生労働省）
1. 参議院議員山本太郎（希会）提出派遣会社の無期派遣従業員の就業規則に関する質問に対する答弁書について（決定）
（同上）

1. 参議院議員川田龍平（立憲）提出退院等の請求に係る司法救済に関する質問に対する答弁書について（決定）（厚生労働省）
1. 衆議院議員阿部知子（立憲）提出廃止された原発等から出る金属の再利用に関する質問に対する答弁書について（決定）（経済産業省）
1. 衆議院議員初鹿明博（立憲）提出人工芝による河川汚染に関する質問に対する答弁書について（決定）（環境省）
1. 衆議院議員初鹿明博（立憲）提出プラスチック製ストローの規制に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員逢坂誠二（立憲）提出沖縄県知事選挙の結果が政府の辺野古基地建設の方針にあたえるものに関する質問に対する答弁書について（決定）（防衛省）
1. 衆議院議員山井和則（国民）提出厳しい経済情勢下での消費税増税を招いた法人税減税や防衛関係費の増加等に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）

◎法律案

- 資料あり
資料あり
- 出入国管理及び難民認定法及び法務省設置法の一部を改正する法律案（決定）（法務・財務省）
 - 〃 ○ 原子力損害の賠償に関する法律の一部を改正する法律案（決定）（文部科学・財務省）

◎人 事

- 資料あり
資料あり
- 各府省幹部職員の任免につき、内閣の承認を得ることについて（決定）
 - 〃 ○ 特命全権大使菅沼健一に気候変動交渉に参加するため日本政府代表を命じ、財務省関税局長中江元哉外3名に関税協力理事会日本政府代表等を命ずることについて（決定）

資料あり ○茅ヶ崎市長服部信明外209名の叙位又は叙勲等
について（決定）

〔○署名あり ☆署名なし〕